

【図表 15】

食 料 品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲13.4	 ▲7.7	 ▲8.8	 ▲2.8
同期比の売上高D Iは10.4、収益性D Iは▲27.9で、両方を合せたD I平均値は▲8.8となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは6.0ポイントの上昇で▲2.8となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは12.5、収益性D Iは▲34.8となった。 また、雇用人員判断D Iは9.3、設備操業率D Iは▲2.4、設備投資実施率は46.8%、来期の設備投資計画率は40.5%となった。			

【図表 16】

繊維・同製品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲29.2	 ▲14.1	 ▲13.3	 ▲14.3
同期比の売上高D Iは6.7、収益性D Iは▲33.3で、両方を合せたD I平均値は▲13.3となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは1.0ポイントの下降で▲14.3となり「小雨」模様が続く見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは▲6.9、収益性D Iは▲38.1となった。 また、雇用人員判断D Iは36.4、設備操業率D Iは▲22.8、設備投資実施率は16.7%、来期の設備投資計画率は20.0%となった。			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合

【図表 17】

木 材 ・ 木 製 品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲32.1	 ▲55.9	 ▲66.7	 ▲53.4
同期比の売上高D Iは▲60.0、収益性D Iは▲73.3で、両方を合せたD I平均値は▲66.7となり「雨」模様が続いている。来期見通しは13.3ポイントの上昇で▲53.4となり「雨」模様が続く見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは▲33.3、収益性D Iは▲46.7となった。 また、雇用人員判断D Iは13.3、設備操業率D Iは▲20.0、設備投資実施率は6.7%、来期の設備投資計画率は7.1%となった。			

【図表 18】

紙 ・ 加 工 品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲11.6	 ▲9.4	 ▲20.8	 ▲16.7
同期比の売上高D Iは▲16.6、収益性D Iは▲25.0で、両方を合せたD I平均値は▲20.8となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは4.1ポイントの上昇で▲16.7となり「小雨」模様が続く見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは16.7、収益性D Iは▲16.7となった。 また、雇用人員判断D Iは16.7、設備操業率D Iは0.0、設備投資実施率は36.4%、来期の設備投資計画率は40.0%となった。			

【図表 19】

窯業・土石製品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲56.8	 ▲46.6	 ▲32.1	 ▲38.9
同期比の売上高D Iは▲20.5、収益性D Iは▲43.6で、両方を合せたD I平均値は▲32.1となり「雨」模様が続いている。来期見通しは6.8ポイントの下降で▲38.9となり「雨」模様が続く見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは▲11.6、収益性D Iは▲38.4となった。 また、雇用人員判断D Iは30.7、設備操業率D Iは▲7.7、設備投資実施率は27.3%、来期の設備投資計画率は27.8%となった。			

【図表 20】

金属・同製品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲23.7	 1.8	 ▲8.7	 2.4
同期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲17.4で、両方を合せたD I平均値は▲8.7となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは11.1ポイントの上昇で2.4となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは▲13.3、収益性D Iは▲30.4となった。 また、雇用人員判断D Iは34.8、設備操業率D Iは0.0、設備投資実施率は25.9%、来期の設備投資計画率は25.0%となった。			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合

【図表 21】

機械・機器

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲35.5	 ▲17.8	 ▲20.0	 ▲16.6
同期比の売上高D Iは▲3.1、収益性D Iは▲36.8で、両方を合せたD I平均値は▲20.0となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは3.4ポイントの上昇で▲16.6となり「小雨」模様が続く見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは▲4.8、収益性D Iは▲20.4となった。 また、雇用人員判断D Iは14.8、設備操業率D Iは▲7.4、設備投資実施率は37.7%、来期の設備投資計画率は31.0%となった。			

【図表 22】

プラスチック製品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲3.9	 4.6	 9.1	 27.3
同期比の売上高D Iは54.5、収益性D Iは▲36.4で、両方を合せたD I平均値は9.1となり「曇」模様が続いている。来期見通しは18.2ポイントの大幅上昇で27.3となり「薄日」模様へ転じる見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは36.4、収益性D Iは▲18.2となった。 また、雇用人員判断D Iは9.1、設備操業率D Iは18.2、設備投資実施率は45.5%、来期の設備投資計画率は80.0%となった。			